

平成 30 年度決算報告

平成 30 年度の決算状況を以下の通り報告いたします。当該年度におきましても会計記録の正確性、会計処理の妥当性について外部監査人である公認会計士による会計監査（期中取引監査 2 回、期末残高、表示の妥当性監査 1 回）を受け、適正に執行されている旨の報告を受けました。また、さる 5 月 23 日には監事 2 名による業務監査を受け、会計処理、承認手続きの妥当性について適正である旨の監査報告書を受領しております。

以下に当年度における収支状況の概要を報告いたします。

[当年度収支状況]

当該年度は収入におきまして、会費収入・入会金収入実績は前年度比 1.53% 減の 540 千円の減収となりました。その内訳は入会金収入で 134 千円の減、正会員収入で 21 千円の減、特別会員収入で 123 千円の増、賛助会員収入で 537 千円の減、日病薬交付金収入で 30 千円の増となりました。事業収入は前年度比 1.32% 減で 129 千円の減収でした。その中で研修会収入が 9.14% 減で 436 千円の減収でした。さらに支部研修会収入も 1.14% 減で 24 千円の減収になっていました。しかし、会誌広告収入においては 10.7% 増で 271 千円の増収でした。収入は会費収入と事業収入に支えられており、両収入の減少に伴い収入においては、728 千円の減の 45,469,333 円となりました。

一方事業活動支出のおきましては、事業費支出全体が前年度実績に対し 1.07% 減の 339 千円の減少でした。教育・研修費は昨年度に比して 674 千円の増加、会報誌関係費用は 1,865 千円の減少となっていますが、旅費交通費は 727 千円の増加となっています。管理費支出においては前年より 527 千円の増加となっています。支出に関しては、事業費支出と管理費支出の合計としては 110 千円減の 40,623,330 円となりました。

以上の結果、正味財産期末残高として 29 年度より 4,846 千円多い 100,230,297 円となりました。

[今後の課題と展望]

会員の入会者はこれまで順調に伸びてきましたが、減少に転じました。研修会収入はやや減少しましたが、各委員会の積極的な活動のおかげで好調を維持できました。当該年度の支出（事業費支出・管理費支出）は全体的に前年度とほぼ同額で推移しましたが、収入が減少傾向のため経常増減額としては減少しております。今後も減収の動向を見極めつつ会員の皆様のお役に立てる事業を検討していくと考えております。

貸 借 対 照 表

平成31年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 資産の部			
1 流動資産			
現 預 金	53,296,023	45,285,319	8,010,704
未 収 金	0	3,060,000	△ 3,060,000
その他流動資産	83,579	0	83,579
流動資産合計	53,379,602	48,345,319	5,034,283
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	12,000,000	12,000,000	0
基本財産合計	12,000,000	12,000,000	0
(2) 特定資産			
減価償却引当特定預金	1,636,300	1,636,300	0
財政安定準備預金	32,373,971	32,373,971	0
特定資産合計	34,010,271	34,010,271	0
(3) その他の固定資産			
什器備品	0	0	0
電話加入権	74,984	74,984	0
差入保証金	1,008,400	1,008,400	0
その他の固定資産合計	1,083,384	1,083,384	0
固定資産合計	47,093,655	47,093,655	0
資 产 合 計	100,473,257	95,438,974	5,034,283
II. 負債の部			
1 流動負債			
未 払 金	70,000	70,000	0
前 受 金	150,000	225,000	△ 75,000
預 り 金	22,960	△ 240,320	263,280
流動負債合計	242,960	54,680	188,280
負 債 合 計	242,960	54,680	188,280
III. 正味財産の部			
1 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2 一般正味財産			
一般正味財産合計	100,230,297	95,384,294	4,846,003
(うち基本財産への充当額)	(12,000,000)	(12,000,000)	0
(うち特定資産への充当額)	(34,010,271)	(34,010,271)	0
正味財産合計	100,230,297	95,384,294	4,846,003
負債及び正味財産合計	100,473,257	95,438,974	5,034,283

正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
I.一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
i.経常収益			
1 基本財産運用収入	1,313	1,267	46
(1) 基本財産利息収入	1,313	1,267	46
2 会費・入会金収入	35,316,360	35,855,940	△ 539,580
(1) 入会金収入	1,071,000	1,205,000	△ 134,000
(2) 正会員会費収入	25,112,500	25,133,500	△ 21,000
(3) 特別会員会費収入	2,166,500	2,044,000	122,500
(4) 賛助会員会費収入	1,763,000	2,300,000	△ 537,000
(5) 日病薬交付金収入	5,203,360	5,173,440	29,920
3 事業収入	9,779,920	9,909,150	△ 129,230
(1) 研修会収入	4,769,500	5,205,500	△ 436,000
① 新入局薬剤師研修会参加費	2,060,000	2,190,000	△ 130,000
② 中堅薬剤師研修会参加費	58,000	102,000	△ 44,000
③ 実務セミナー参加費	804,000	582,000	222,000
④ 研修講座シリーズ参加費	287,000	167,500	119,500
⑤ 患者支援推進実行研修会参加費	189,500	164,500	25,000
⑥ 小規模病院懇話会参加費	119,500	123,500	△ 4,000
⑦ 専門薬剤師育成委員講習会参加費	391,500	464,500	△ 73,000
⑧ チーム医療推進研修会参加費	123,500	119,000	4,500
⑨ その他研修会参加費	736,500	1,292,500	△ 556,000
(2) 支部研修会参加費	2,144,620	2,169,000	△ 24,380
(3) 雑誌広告等収入	2,805,800	2,534,650	271,150
① 会誌広告料	2,775,000	2,500,000	275,000
② 会誌購読料	30,800	34,650	△ 3,850
(4) 手数料収入	60,000	0	60,000
① 日病薬会費徴収代行手数料	0	0	0
② 書籍手数料	0	0	0
③ 保険等取扱手数料	0	0	0
④ 研究会認定手数料	60,000	0	60,000
4 出版事業収入	0	0	0
① 出版販売収入	0	0	0
新入局薬剤師研修テキスト	0	0	0
② その他収入	0	0	0
5 寄付金収入	367,400	430,382	△ 62,982
(1) 一般寄付金	167,400	230,382	△ 62,982
(2) 賛助金収入	200,000	200,000	0
6 特別会計よりの繰入金収入	0	0	0
7 その他の収入	4,340	272	4,068
(1) 受取利息	4,340	272	4,068
(2) その他の収入	0	0	0
経常収益計	45,469,333	46,197,011	△ 727,678
ii.経常費用			
1 事業費支出	31,540,746	31,879,466	△ 338,720
(1) 教育・研修費	11,566,046	10,892,543	673,503
① 新入局薬剤師研修会関係費	906,550	950,531	△ 43,981
② 中堅薬剤師研修会関係費	131,956	232,496	△ 100,540
③ 実務セミナー関係費	749,885	832,641	△ 82,756
④ 研修講座シリーズ関係費	542,274	389,672	152,602
⑤ 患者支援推進実行研修会関係費	623,852	558,865	64,987
⑥ 小規模病院懇話会関係費	98,707	193,119	△ 94,412
⑦ 専門薬剤師育成委員講習会関係費	1,505,982	1,120,645	385,337
⑧ チーム医療推進研修会関係費	289,370	166,138	123,232
⑨ その他研修会関係費	2,045,941	2,134,907	△ 88,966
⑩ 支部研修会費用	4,671,529	4,313,529	358,000
(2) 広報誌関係費	12,181,297	14,046,299	△ 1,865,002
(3) 府民医療振興事業費	461,368	506,869	△ 45,501
① 府民くすり相談会開催費	346,368	369,369	△ 23,001
② 地域医療対策費	15,000	32,500	△ 17,500
③ 薬と健康の週間行事協賛及び医療用医薬品の適正使用に関する啓発活動費	100,000	105,000	△ 5,000
④ 府民のための冊子「お薬Q&A」発刊費	0	0	0
(4) 事業対策費	1,186,445	1,167,341	19,104
① 会員名簿発刊費	746,253	739,476	6,777
② 生涯研修関係費	243,717	215,063	28,654
③ 近畿ブロック会議関連費用	156,475	177,802	△ 21,327
④ 実習受入対策費	40,000	35,000	5,000

勘定科目	当年度	前年度	増減
(5) 出版事業費	0	0	0
①企画費	0	0	0
②雑費	0	0	0
(6) 事業部費	288,791	157,920	130,871
①総務部関係費	13,096	29,262	△ 16,166
②経理部関係費	13,909	3,310	10,599
③学術部関係費	17,847	26,999	△ 9,152
④薬事部関係費	5,157	2,635	2,522
⑤広報部関係費	192,453	93,411	99,042
⑥研修教育関係費	46,329	2,303	44,026
(7) 情報通信費	110,922	89,916	21,006
(8) 旅費交通費	5,712,372	4,985,400	726,972
(9) 助成金	0	0	0
(10) 支部交付金	0	0	0
(11) 消耗備品費	27,505	16,308	11,197
(12) 雜費	6,000	16,870	△ 10,870
2 管理費支出	9,082,584	8,555,274	527,310
(1) 給与手当	2,394,000	2,485,100	△ 91,100
(2) 福利厚生費	716,880	722,340	△ 5,460
(3) 会議費	202,409	236,798	△ 34,389
(4) 旅費交通費	0	0	0
(5) 通信連絡費	346,608	400,957	△ 54,349
(6) 消耗備品費	707,225	564,689	142,536
(7) 印刷製本費	124,999	114,804	10,195
(8) 賃借料	2,481,432	2,141,457	339,975
(9) 諸謝金	1,337,402	1,265,976	71,426
(10) 水道光熱費	119,800	106,107	13,693
(11) 渉外費	31,384	52,076	△ 20,692
(12) 保険料	151,190	171,510	△ 20,320
(13) 慶弔見舞金	200,000	54,540	145,460
(14) 租税公課	70,000	70,000	0
(15) 消耗品	0	0	0
(16) 雜費	199,255	168,920	30,335
3 財政安定準備預金繰入支出	0	0	0
4 減価償却引当預金繰入支出	0	298,200	△ 298,200
経常費用計	40,623,330	40,732,940	△ 109,610
当期経常増減額(A)	4,846,003	5,464,071	△ 618,068
2. 経常外増減の部			
i. 経常外収益			
1 什器備品取得	0	0	0
2 減価償却引当預金増加額	0	298,200	△ 298,200
3 財政安定準備預金増加額	0	0	0
経常外収益計	0	298,200	△ 298,200
ii. 経常外費用			
1 什器備品除去損	0	0	0
2 減価償却引当預金取り崩し額	0	0	0
3 什器備品減価償却額	0	298,200	△ 298,200
経常外費用計	0	298,200	△ 298,200
当期経常外増減額(B)	0	0	0
当期一般正味財産増減額(A)+(B)	4,846,003	5,464,071	△ 618,068
一般正味財産期首残高(C)	95,384,294	89,920,223	5,464,071
一般正味財産期末残高(A)+(B)+(C)	100,230,297	95,384,294	4,846,003
II. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III. 正味財産期末残高	100,230,297	95,384,294	4,846,003

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

公益法人会計基準(平成16年10月14日公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議申し合わせ申合せ)を採用している。

(1)固定資産の減価償却の方法

定額法を採用している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次の通りである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	12,000,000	0	0	12,000,000
小 計	12,000,000	0	0	12,000,000
特定資産				
減価償却引当特定預金	1,636,300	0	0	1,636,300
財政安定準備預金	32,373,971	0	0	32,373,971
小 計	34,010,271	0	0	34,010,271

3. 基本財産及び特定資産の財源の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次の通りである。

科 目	当期末残高	うち指定正味財産からの充当額	うち一般正味財産からの充当額	うち負債に対応する額
基本財産				
定期預金	12,000,000	0	(12,000,000)	0
小 計	12,000,000	0	(12,000,000)	0
特定資産				
減価償却引当特定預金	1,636,300	0	(1,636,300)	0
財政安定準備預金	32,373,971	0	(32,373,971)	0
小 計	34,010,271	0	(34,010,271)	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次の通りである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品			
FAX複写機	1,491,000	1,491,000	0
デスクトップパソコン	143,500	143,500	0

財産目録

平成31年3月31日現在

(単位:円)

I. 資産の部			
1. 流動資産			
(1) 現金		0	
(2) 預金	普通預金(三菱UFJ銀行・高槻支店) 普通預金(関西みらい銀行・高槻支店) 定期預金(三菱UFJ銀行・高槻支店) 支部預金	31,625,625 28,339 32,241 21,609,818	
(3) その他流動資産	前払費用 仮払金 流動資産合計	76,896 6,683 53,379,602	
2. 固定資産			
(1) 基本財産	定期預金(三菱UFJ銀行・高槻支店) 基本財産合計	12,000,000	12,000,000
(2) 特定資産	ア. 減価償却引当預金 定期預金(三菱UFJ銀行・高槻支店) イ. 財政安定準備預金 定期預金(関西みらい銀行・高槻支店) 特定資産合計	1,636,300 32,373,971 34,010,271	
(3) その他の固定資産	ア. 電話加入権(1件) イ. 差入保証金 事務所敷金 その他の固定資産合計 固定資産合計 資産合計	74,984 1,008,400 1,083,384 47,093,655 100,473,257	
II. 負債の部			
1. 流動負債			
(1) 未払金	税金	70,000	
(2) 前受金	会誌広告料(7件)	150,000	
(3) 預り金	日病薬会費 日病薬研修会費	8,000 14,960	
	流動負債合計	242,960	
	負債合計	242,960	
	差引正味財産		100,230,297

収支計算書内訳表

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

*支部会計分を追加反映

勘定科目	配賦基準		実施事業会計				その他会計	法人会計	内部取引消去	合計	備考							
			総1 教育・研修	総2 地域医療啓発	総3 会誌発行	小計												
一般正味財産増減の部																		
I. 経常増減の部																		
1. 経常収益			0	0	0	0	1,313	0	1,313									
1 基本財産運用収入			0	0	0	0	1,313		1,313	銀行受取利息								
2 会員費・入会金収入			0	0	0	0	35,316,360	0	35,316,360									
(1) 入会金収入						0	1,071,000		1,071,000	@3,000×357名								
(2) 正会員会費収入						0	25,112,500		25,112,500	@7,000×3568名,3500×39名								
(3) 特別会員会費収入						0	2,166,500		2,166,500	@7,000×309名,3500×1名								
(4) 賛助会員会費収入						0	1,763,000		1,763,000	@10,000×176口(賛助会員会費)								
(5) 日病薬交付金収入						0	5,203,360		5,203,360									
3 事業収入			6,914,120	0	2,805,800	9,719,920	0	60,000	0	9,779,920								
(1) 研修会収入			4,769,500	0	0	4,769,500	0	0	0	4,769,500								
① 新入局薬剤師研修会参加費			2,060,000			2,060,000				2,060,000								
② 中堅薬剤師研修会参加費			58,000			58,000				58,000								
③ 実務セミナー参加費			804,000			804,000				804,000								
④ 研修講座シリーズ参加費			287,000			287,000				287,000								
⑤ 患者支援推進実行研修会参加費			189,500			189,500				189,500								
⑥ 小規模病院懇話会参加費			119,500			119,500				119,500								
⑦ 認定及び専門薬剤師育成講習会参加費			391,500			391,500				391,500								
⑧ チーム医療推進研修会参加費			123,500			123,500				123,500								
⑨ その他研修会収入			736,500			736,500				736,500	医療安全、社会保険制度、精神、病棟など							
(2) 支部研修会収入			2,144,620	0	0	2,144,620	0	0	0	2,144,620								
(3) 雑誌広告等収入			0	0	2,805,800	2,805,800	0	0	0	2,805,800								
① 会誌広告料					2,775,000	2,775,000				2,775,000								
② 会誌購読料					30,800	30,800				30,800								
(4) 手数料収入			0	0	0	0	0	60,000	0	60,000								
① 日病薬会費徴収代行手数料						0				0								
② 書籍手数料						0				0								
③ 研究会認定手数料						0		60,000		60,000	2年に一度集金							
4 出版事業収入			0	0	0	0	0	0	0	0								
(1) 出版販売収入						0	0			0								
① 新入局薬剤師研修テキスト						0				0								
(2) その他収入						0				0								
5 寄付金収入			0	0	0	0	0	367,400	0	367,400								
(1) 一般寄付金						0		167,400		167,400								
(2) 賛助金収入						0		200,000		200,000	日病薬からの賛助会等							
6 その他の収入			0	0	0	0	0	4,340	0	4,340								
(1) 受取利息						0		4,340		4,340								
(2) その他の収入						0		0		0								
経常収益計			6,914,120	0	2,805,800	9,719,920	0	35,749,413	0	45,469,333								

勘定科目	配賦基準		実施事業会計				その他会計	法人会計	内部取引消去	合計	備考							
			総1 教育・研修	総2 地域医療啓発	総3 会誌発行	小計												
ii. 経常費用																		
1 事業費支出																		
1 教育・研修費			17,664,661	832,762	12,297,070	30,794,493	0	746,253	0	31,540,746								
① 新入局薬剤師研修会関係費			6,894,517	0	6,894,517	0	0	0	0	6,894,517								
① 新入局薬剤師研修会関係費直接対応			906,550		906,550					906,550								
② 中堅薬剤師研修会関係費直接対応			131,956		131,956					131,956								
③ 研修講座シリーズ開催費直接対応			542,274		542,274					542,274								
④ 実務セミナー参加費直接対応			749,885		749,885					749,885								
⑤ 小規模病院懇話会開催費直接対応			98,707		98,707					98,707								
⑥ チーム医療推進研修会開催費直接対応			289,370		289,370					289,370								
⑦ 専門薬剤師育成委員会講習会開催費直接対応			1,505,982		1,505,982					1,505,982								
⑧ 患者支援推進実行研修会開催費直接対応			623,852		623,852					623,852								
⑨ その他研修会開催費直接対応			2,045,941		2,045,941					2,045,941								
(2) 支部研修会費用			4,671,529	0	0	4,671,529	0	0	0	4,671,529								
(3) 広報誌関係費			0	0	12,181,297	12,181,297	0	0	0	12,181,297	OHPニュース・発送関係費、原稿料等							
4 府民医療振興事業費			0	461,368		461,368	0	0	0	461,368								
① 府民くすり相談会開催費			346,368		346,368					346,368								
② 地域医療対策費			15,000		15,000					15,000								
③ 薬と健康の週間行事協賛及び医薬用医薬品適正使用に関する啓発活動費			100,000		100,000					100,000								
④ 府民のための便り「お薬Q&A」発刊費			0	0	0	0				0								
5 事業対策費			440,192	0	0	440,192	0	746,253	0	1,186,445								
① 会員名簿発刊費			0	0	0	0	0	746,253		746,253								
② 実習生受入対策費			40,000		40,000					40,000								
③ 生涯研修関係費			243,717		243,717					243,717								
④ 近畿ブロック病院会議関係費			156,4															

監査報告書

一般社団法人大阪府病院薬剤師会
会長 竹上 学 殿

私たち監事は、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行について、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、関係書類を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記及びこれらの附属明細書）について検討いたしました。

2. 監査の結果

（1）事業報告等の監査結果

- 一 事業報告書の内容は、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和 元年 5月 23 日

一般社団法人大阪府病院薬剤師会

監事 上中清隆 

監事 辻本景子 